

令和7年度 第3回 大阪市立高松小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立高松小学校

校 園 長 名 福 村 恭 央

日 時	令和 8年 3月 9日 (月)	
場 所	大阪市立高松小学校 東校舎3階 会議室	
出席者	委員 など	西田 喜一郎 (会長)・鈴木 啓志 (副会長)・園田 晃央 (委員) 金谷 謙太郎 (委員)・川瀬 夕起子 (委員)・赤坂 寛臣 (委員)
	校 園	福村 恭央 (校長)・峯 紀良 (教頭)・藪下 泰弘 (教務主任)
	区役所	
議 題	(1)運営に関する計画・自己評価 (最終評価) について (2)1月実施 学校アンケート最終の結果について (3)令和7年度「大阪市学力経年調査テスト」について	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1) ○ 運営に関する計画・自己評価 (最終評価) について理解を得た。	○ 全体を通して、数値はよいものの、いじめにつながる事象はあるので、職員会議後の「子ども相談連絡会」を実施し、児童情報を共有したり、研修を行ったりして児童を支えるキーパーソンづくりを進めていくことが今後は必要である。
	(2) ○ 1月実施の学校アンケートの結果を提示し理解を得た。	○ どの項目も良い結果である。「心の天気」などを活用し、自分を大切にす気持ちを育てるとともに、学力が低い児童は、褒められる経験が少ない可能性があるので、授業の中での褒め方を工夫していくことが大事だと助言を得る。
	(3) ○ 令和7年大阪市学力経年調査テストの結果を説明し、理解を得た。	○ 算数科の活用面で前年度 (114%) と比較して標準化点が今年度 (115%) と上がった。学力向上への取組を検討し、児童が学習に向き合う姿勢を継続して身に付けることができるように心がけてほしい。
	○ その他	○ 今年度の取り組みを振り返り、来年度も児童や保護者、教職員に負担や負担感が軽減されるように工夫して実施してほしい。
協 議 資 料	運営に関する計画・自己評価 (最終評価) について 学校生活アンケート (最終評価) 大阪市学力経年調査テストの結果 (市と本校の平均)	
備 考	傍聴者[0]名	